

新入会員のご紹介



長良通商 株式会社

- 住所 桑名市大字下深谷部745番地1 ●代表者名 代表取締役 坂野孝子
- 種別・業種 正会員・収集運搬業 ●電話 0594-29-2390

当社は、建設業という社会整備に携わる者として、地域環境・生活環境を守る責任を深く認識し、次の世代の人々も安心して豊かに暮らせる環境の実現に努め良き企業市民として、社会の発展に貢献していきます。また、品質を高めながらも、スピーディな対応を心掛け豊かさと持続性が調和する地域社会を目指します。



株式会社 M. D. O.

- 住所 北牟婁郡紀北町海山区上里45番地2 ●代表者名 代表取締役 五味克敏
- 種別・業種 正会員・処理業/収集運搬業 ●電話 0597-36-1115

弊社は、尾鷲市・紀北町を中心に建設工事などによって発生する伐採木・竹・根株などを取り扱う一搬・産業廃棄物中間処理施設です。環境保全活動の推進、地域社会の貢献に努めていきたいと思います。ご指導ご鞭撻を頂きます様お願い申し上げます。



ベスト工業 株式会社

- 住所 四日市市平尾町3187番地1 ●代表者名 長田正樹
- 種別・業種 賛助会員・プラスチックリサイクル ●電話 059-295-3654

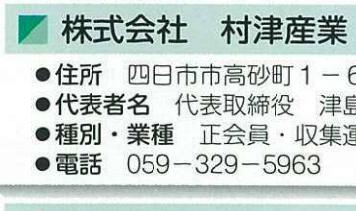
弊社は、津本社と四日市に工場を設け県下全域の事業所様を対象に各種プラスチック類及び塩ビ管の再生事業をご提案しております。取扱品目の一例はHPに記載しています。廃プラスチックのリサイクルに付きましてご相談頂ければ、選別、輸送も含めてお客様に合ったご提案をさせていただきます。この機会にご用命頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。



有限会社 ディテール

- 住所 四日市市平尾町2121番地の12 ●代表者名 代表取締役 近藤敦子
- 種別・業種 正会員・収集運搬業 ●電話 059-325-3588

弊社は、展示会、イベント、ショールーム等において、企画から木工什器製作、現場施工、管理、撤去等に付帯する一切の事業を営んでおります。日々前向きに新しいことに挑戦し、社員一丸となって空間制作にとりくんでおります。皆様のご指導、ご鞭撻を頂きます様宜しくお願い申しあげます。



株式会社 村津産業

- 住所 四日市市高砂町1-6 細川商事ビル2階4
- 代表者名 代表取締役 津島一樹
- 種別・業種 正会員・収集運搬業
- 電話 059-329-5963

株式会社 アセアン・アドバンス

- 住所 鈴鹿市山本町1241番地の9
- 代表者名 代表取締役 村上 誠
- 種別・業種 正会員・収集運搬業
- 電話 059-371-0761



有限会社 江藤電設

- 住所 津市豊が丘1丁目44番13号
- 代表者名 代表取締役 江藤彰記
- 種別・業種 正会員・収集運搬業
- 電話 059-266-1066

東邦ガス 株式会社

- 住所 愛知県名古屋市熱田区桜田町19-18
- 代表者名 取締役社長 安井香一
- 種別・業種 正会員・排出事業所
- 電話 052-872-9252



産廃における安全衛生研修会の開催



「産業廃棄物における安全衛生研修会」は、平成27年1月21日、四日市商工会議所で開催し、27名の参加がありました。講義1では、四日市中消防署の田中宏幸氏の指導の下、「救命入門コース」の実施がなされ、参加者全員が消防団員の指示に従い、人形を使用した胸骨圧迫や人口呼吸、AED操作等を体験しました。実技終了後、参加者に「救命入門コース参加証」が中消防署より配布されました。



講義2では中部安全衛生サービスセンターの安全管理士・衛生管理士 野口正明氏から、交通労働災害ゼロを目指すための運転の危険予知等の意識の取組みについて講義していただき、また演習問題等を参加者で議論しました。

平成26年度災害廃棄物処理情報伝達訓練の結果

- 1 訓練実施日 平成27年1月28日(水)
- 2 訓練結果

応援協力締結会員数		184社	
今回伝達訓練を要請した協力会員数	177社	報告有(95%)	協力する
		報告なし	協力できない
		53社	8社

3 協力内容

収集運搬車両台数				最終処分場	
ダンプ 1~10t	トラック 1~10t	パッカー車 1~10t	解体車両 その他	中間処理 施設基数	数 量
252	74	48	88	52	0 0t, 0m³

4 被害想定・情報伝達訓練概要

平成27年1月中旬、南海トラフ大地震が発生し、県内各地に甚大な被害が発生、1月28日朝、津市、尾鷲市、熊野市から、多量の災害廃棄物処理について三重県に応援要請があった。

これを受け同日9時19分、三重県から協会に対して応援協定に基づく応援要請があり、協会では災害対策本部を設置、協力会員に協力要請の情報伝達を実施した。協力会員からの協力内容等をとりまとめ、被災各市及び三重県に連絡するとともに、被災3市と特別協力会員12社とも特別連絡をとった。

第3回災害廃棄物処理計画の研修会

平成26年度第3回災害廃棄物処理計画研修会が27年3月11日(水)三重県総合文化センターで開催されました。中部環境事務所廃棄物・リサイクル課長小岩真之氏から、近年の災害廃棄物対応、東日本大震災の災害廃棄物対応、大規模災害時の災害廃棄物対策等について説明がありました。独立行政法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター大迫政浩氏から、災害廃棄物処理における非常時の対応力を高めるためにというテーマで、詳しい説明があり、結論として災害対応力に必要なのは「平時からの人材力とネットワーク」と報告がありました。最後に3月末に策定予定の県災害廃棄物処理計画(最終案)の説明がありました。

会員の現況

(平成27年4月30日現在)	
正会員 排出事業者	40
処理業者	337
賛助会員	20
会員合計	397

